

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 4号)

前回 (11/21) 調査同様に栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量は少なく、窒素はこの海域全域において概ね6~7 $\mu\text{g at/L}$ 台と平年より高い値で推移しています。

(水温) 漁場平均18.2 $^{\circ}\text{C}$ 。平年より1.2 $^{\circ}\text{C}$ 高い。(塩分) 平均31.26psu。前回 (31.41) より0.15psu低い。

(栄養塩、珪藻) 窒素は漁場東部で7 $\mu\text{g at/L}$ 前後、中央から西部で概ね6 $\mu\text{g at/L}$ 台であり前回調査並の値であった。全域でキートセロスを主体として数種の珪藻が散見されるが、特に問題となる発生量ではない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.3	18.2	17.0	16.9
窒素	6.6	6.4	5.6	6.3
リン	0.64	0.65	0.67	0.68

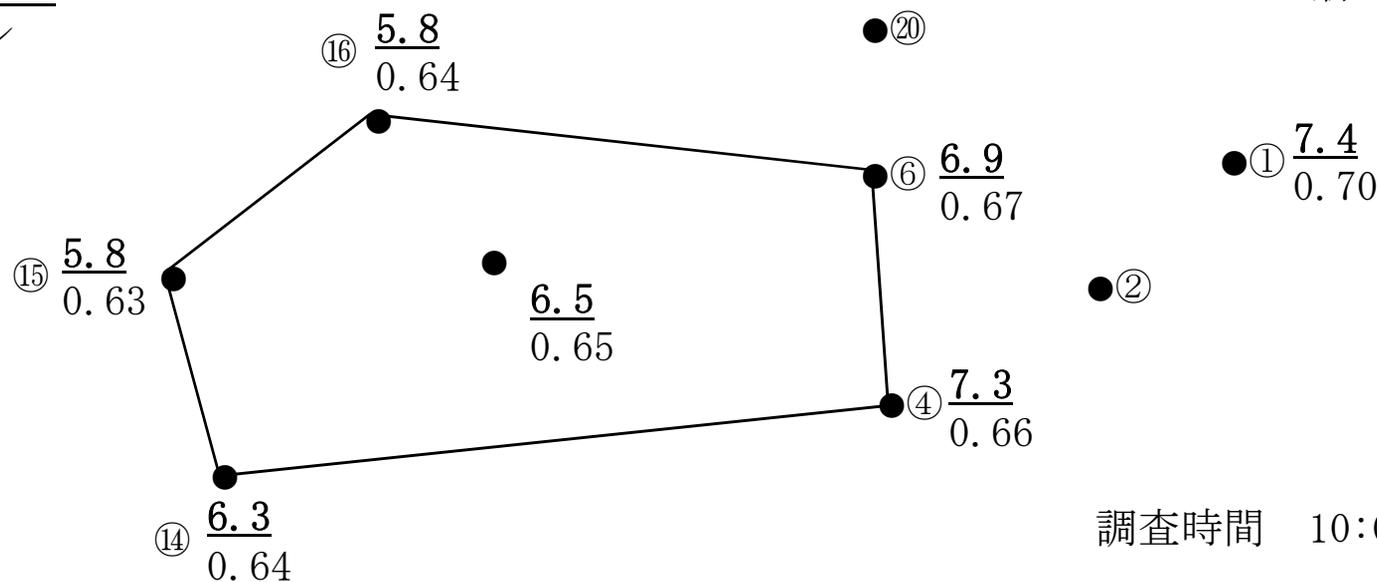
(11/21) (11/29)

平成30年11月29日調査

栄養塩図

潮：上げ始め

窒素
リン



調査時間 10:09~10:54

(カンタマ① 8:09)

水温・塩分図

水温
塩分

